

地方税共同機構 第19回代表者会議 会議録

1 開会の日時及び開催方法

(1) 日時

令和4年6月23日（木）15時00分～15時45分

(2) 開催方法

Web開催

2 出席委員の氏名

議長 村岡 嗣政

議長代理 富田 成輝

〃 汐見 明男（地方税共同機構定款第8条第3項に規定する書面表決）

委員 大谷 和子

〃 佐藤 英明

〃 辻 琢也

3 議事の概要

別紙のとおり

4 議決した事項及び賛否の数

(1) 令和3年度決算

賛否の数：全員賛成

(2) 令和5年度負担金総額見込（案）

賛否の数：全員賛成

以上

地方税共同機構

代表者会議議長 村岡 嗣政

(別紙) 議事の概要

1 開会

2 議事

(1) 令和3年度決算

議 長 議案第1号について、事務局から説明をいただきたい。

事務局 (議案第1号の内容を説明)

議 長 決算の説明について、監事よりお願いします。

監 事 (適正であることを確認したことを報告)

議 長 運営審議会における意見、汐見委員からの書面表決内容についてご報告
願いたい。

理事長 運営審議会において、当議案に対する意見はなかった。また、議事の中
で当議案に対する発言もなかった。

汐見委員からは当議案に対して賛成との表決をいただいた。

議 長 事務局の説明について、質問又は意見はないか。

(意見及び質問なし)

議 長 議案第1号については、原案のとおりでよろしいか。

(異議なし)

議 長 議案第1号については、原案のとおり決定する。

(異議なし)

(2) 令和5年度負担金総額見込(案)

議 長 議案第2号について、事務局から説明をいただきたい。

事務局 (議案第2号の内容を説明)

議 長 運営審議会における意見、汐見委員からの書面表決内容についてご報告
願いたい。

理事長 運営審議会において、当議案に対する意見はなかった。また、議事の中
で当議案に対する発言もなかった。

汐見委員からは当議案に対して賛成との表決をいただいた。

なお、運営審議会において、要望として2名の委員から発言があった。

1点目は、「今後のシステム構築に多額の費用を要することは十分理解
している。一方、令和5年度の負担金総額は100億円弱と相当な増加が見込
まれている。地方団体の財政状況は厳しく、予算確保に苦勞しており、地
方団体への丁寧な説明や情報提供、システム調達経費の節減等に努めてい
ただきたい」というもの。

2点目は、「今後負担金の更なる増加が見込まれるため、地方団体への
丁寧な説明を求める。単年度ではなく、今後数年単位での見通しを示すよ

うにするとともに、また可能な限り具体的な説明をしていただきたい」というものである。事務局からは経費の節減の努力を一層進めるとともに、今後の予定を含め、様々な場面での丁寧な説明、情報提供に努めたいと回答した。

(この他、実務者会議における説明や質疑の状況について報告)

議長 事務局の説明について、質問又は意見はないか。
委員 議案の内容については賛同する。ただ、今後のIT投資の方針を決めていくにあたり、民間企業におけるIT予算に占めるセキュリティ投資の比率についての情報提供をさせていただきたい。一般社団法人日本情報システム・ユーザー協会で、情報セキュリティ投資のアンケートを取りまとめている。昨今の傾向だと、情報セキュリティに関するインシデントが増えている状況にあるため、セキュリティ投資が非常に大きくなっている。幅としては、10%以下から10数%まで多岐に渡り、予算規模が大きくなると5%というケースもあるが、概ね10%以上のセキュリティ投資をしている民間企業が多いというのが実情ではないかと思う。地方税共同機構におかれても、情報セキュリティには十分に力を入れていただいているところだが、全体のIT投資に占めるセキュリティ投資の割合という点では、機構という組織の性質上、単純に比較するべきではないかもしれないが、少し低く推移しているのではないかと考える。今後十分なセキュリティ投資に向け、関係地方団体の理解を得られるよう調達などに工夫をしつつ、セキュリティの重要性に対応できるような負担額の算定を進めていかれるよう希望したい。

理事長 機構の管理運営するシステムは、全国の地方団体の税務システムと繋がっており、事故発生時に社会へ多大な影響を与えるということで、情報セキュリティ対策の重大性を十分認識している。機構としてのセキュリティ対策は、地方団体の様々なセキュリティの向上や、我々が管理運営しているシステムそのものの安全性をいかに確保するかというものがある。

今後、地方税に係る納税については、これまでの金融機関の口座やATMを介したものから、インターネット網を用いたクレジットカード納付、スマートフォン決済アプリのペイ払い等に、その納付手段が拡大される。こういったものは、犯罪の手段となること等を招きかねないと認識しており、システムを利用している我々や利用者、そして地方団体含めた全ての方々が、適切なセキュリティ対策がとれるように努めてまいりたい。また、システム開発費の中にはセキュリティ対策費を含んでおり、これを取り出すことは難しいと思われるが、全体のセキュリティ費用を計算できるか検討してまいりたい。

議 長 事務局の説明について、他に質問又は意見はないか。
(意見及び質問なし)

議 長 議案第2号については、原案のとおりでよろしいか。
(異議なし)

議 長 議案第2号については、原案のとおり決定する。
(異議なし)

3 閉会

議 長 以上で、第19回代表者会議を閉会する。